

平成 21 年度 木材応用講座

「木材の生物劣化診断と劣化した木材の残存強度」

木材はシロアリ・腐朽菌等の作用を受けて劣化し、強度が低下します。今回の講座では、

- 1) 目に見える劣化が起こる前に、生物劣化を判定する方法
 - 2) 生物劣化を受けた木材の強度がどの程度低下するか
- についての実験を通して、木材の生物劣化について解説します。
-

日時： 10月26日、11月2日、9日、16日（毎週月曜日 全4回） 18:00～19:10

場所：秋田県立大学木材高度加工研究所会議室（能代市海詠坂 11-1）

講師：准教授 岡崎 泰男

定員：20名程度（先着順）

申し込み方法：

受講を希望される方は、「応用講座受講希望」とお書きのうえ、住所、氏名、年齢、職業を記入し、下記連絡先まで、FAX、葉書、もしくは Email でお申し込み下さい。

連絡先：秋田県立大学 木材高度加工研究所事務室

〒016-0876 能代市海詠坂 11-1

Tel:0185-52-6900, Fax:0185-52-6924

Email : okazaki@iwt.akita-pu.ac.jp

申し込み締切り：平成 21 年 10 月 26 日（月）正午まで

各回の内容（予定）

10/26（月）生物劣化を受けた木材の曲げ試験／各種生物劣化診断装置による測定

11/2（月） 生物劣化を受けた木材小試験片の強度試験／各種生物劣化診断装置による測定結果との関係の検討

11/9（月） 生物劣化を受けた木材の曲げ試験／各種生物劣化診断装置による測定結果との関係の検討

11/16（月）生物劣化を受けた木材の接合部試験／全体のまとめ

※ その他不明な点がございましたら、木材高度加工研究所 総務・管理チームまでお問い合わせ下さい。